

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 11月 20日

事業所名 こぱんはうすさくら下荒針 教室

保護者等数(児童数) 47

回収数

割合 100 %

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	44	3	0	0		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	40	6	1	0	・コミュニケーションや言語についての専門性があると嬉しいです。 ・専門的知識向上のため外部研修を受講してほしい	・今後外部の研修等、取り入れられるよう検討していきたいと思ます
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	43	4	0	0		
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	45	2	0	0	・家での困りごとを理解していただき、学校では不足がちなところを補ってくださっていると感じている	
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	40	6	1	0		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11	29	7	0	・交流はできるとよいのですが難しいように感じています ・いろいろな子が通っているので問題ないと思っている	
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	45	2	0	0		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	45	1	1	0	・学校も含めた情報共有をしてほしい ・丁寧に申し送りいただき連絡帳でも子どもの様子が具体的に書かれていて安心できます	・今後もお子さま方のご状況など丁寧にお伝えしていきたいと思ます なにかありましたら、いつでもご連絡いただければと思ます
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	40	6	1	0	・対面で送迎時等に必ずどのスタッフも様子を報告してくれます	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	23	19	0	・活動内容が充実していることはわかっているのですが新規で開催は必要だと思っていない。 ・希望していません ・仕事をしている親が多いのでできないのは仕方ないと思う	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	40	7	0	0	・心配事でも相談するとすぐに動いてくださり相談もしやすく、安心して預けられます。	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	45	2	0	0		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	41	6	0	0		
	14	個人情報に十分注意しているか	45	2	0	0		
非常時 等	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	43	3	1	0		

の 対 応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	33	13	1	0		
満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	43	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回学校ではできない体験を多様なプログラムで学べるので常に興味をもって通所しています。 ・いつもとても楽しみにしています 	<ul style="list-style-type: none"> ・とても嬉しいお言葉ありがとうございます。今後も皆様が楽しく、伸び伸びを過ごせる環境を提供していきたいと思っております。 ・今後も外出を含め様々な活動プログラムを用意し楽しく経験ができるようにと思っております。安全に活動できるよう、気を引き締め支援していきたいと思っております。
	18	事業所の支援に満足しているか	47	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・大変満足しています。 	

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5 年 月 日

事業所名

下荒針教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9	0		(どちらともいえない:4)
	2	職員の配置数は適切である	4	1		(どちらともいえない:8) 職員が多い分情報共有をしっかりと行っていきたいと思う。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6	0		(どちらともいえない:7)
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6	1		(どちらともいえない:6)
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8	0	保護者様から頂いた意見は、会議で伝えている	(どちらともいえない:5)
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0		(どちらともいえない:8)
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	1		(どちらともいえない:11)
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	2	月に1度程度、全体会議を設け児童の現況説明や支援の確認を行っている	(どちらともいえない:7) 研修の場を増やして行きたいと考えている
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	13	0		(どちらともいえない:0)
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	0	半年毎のモニタリングで現在の様子の確認を行っている	(どちらともいえない:7)
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	11	0		(どちらともいえない:2)
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9	0	月ごとの製作やイベントごとの製作を取り入れて季節感を大事にし豊かな心を育てられるよう努めている	(どちらともいえない:4)
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9	0	個人毎の課題の一覧を作り掲載している	(どちらともいえない:4)
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	8	0		(どちらともいえない:5)
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	12	0	支援前にミーティングを行い活動内容などの確認を行っている	(どちらともいえない:1)
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	3	連絡ノートを活用し、確認後はサインをするようになっている。	(どちらともいえない:5)
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9	1	・活動内容やヒヤリハット、ヒストリーなど1日の様子を記載している	(どちらともいえない:3)
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	12	0		(どちらともいえない:1)	

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	5	0	グループ活動の中で指導員やお友だちとの関わりを大切にしつつ、集団行動への適応能力を身に付けていけるよう支援を行っている。	(どちらともいえない:8)
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8	0		(どちらともいえない:5)
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	9	0		(どちらともいえない:4)
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	0		(どちらともいえない:0)
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	8	1		(どちらともいえない:4)
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5	0		(どちらともいえない:8)
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	0		(どちらともいえない:8) 研修の場に参加することが少ないため、機会があれば積極的に参加していきたいと考えている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	10		(どちらともいえない:2)
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0	5		(どちらともいえない:8)
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	10	0	送迎の時間や連絡帳を活用し、ご保護様に教室での様子をお伝えし、都度確認している。	(どちらともいえない:3)
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	3		(どちらともいえない:9)
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0		(どちらともいえない:8)
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0		(どちらともいえない:7)
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	0		(どちらともいえない:0) 現在、特に開催の予定はありません
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	11	0		(どちらともいえない:0)
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	12	0	月に1度のおたよりの発行と、定期的にSMSで活動の様子を発信している	(どちらともいえない:0)
	35	個人情報に十分注意している	11	1		(どちらともいえない:1)
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	12	0		(どちらともいえない:1)

	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	5		(どちらともいえない:7)
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	8	0		(どちらともいえない:5)
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9	0	定期的に訓練を行っている	(どちらともいえない:4)
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8	0	研修の場を設け、意見交換等を行っている	(どちらともいえない:5)
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	0	対象児については保護者と話し合いを行っている	(どちらともいえない:8)
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	0		(どちらともいえない:12) 現在、医師の指示が必要な子どもはいない
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8	0		(どちらともいえない:5) 日常的にヒヤリハットの記録を取るようし、定期的に会議を行っている